

8・30 国会大行動成功を

あつ
五旗

安倍政権退陣勝ち取る

戦争法案廃案 憲法共同センター要請



戦争法案の廃案を求める署名を受け取る、日本共産党の国会議員—26日、衆院第1議員会館

戦争法案廃案、安倍政権を退陣に追い込もうと26日、憲法共同センターは衆院第1議員会館で集会をおこないました。「8・30 国会10万人・全国100万人大行動」を成功させようと呼びかけ、すべての参院議員に対して、徹底審議のうえ廃案にするよう要請しました。

集会では、同法の廃案を求める23万3107人分の請願署名を日本共産党の国会議員10人に手渡しました。同センターが発足して以降、これまで署名提出集会を7回おこない、集めた署名数はのべ170万を超えています。安倍政権退陣を勝ち取る

ため、奮闘しよう」と呼びかけました。決意表明では6氏が発言しました。大阪市・西淀川医療労働組合の山本崇博書記次長は、戦争法案廃案のために行動する若者の姿を見て「運動の広がりを確認した。廃案まで頑張る」。日本宗教者平和協議会の森修寛事務局長は「仏教の教えは憲法9条の精神だ」と語り、安倍首相を批判しました。

日本共産党の殺田恵二衆院議員が国会情勢を報告。赤嶺政賢、斉藤和子、清水忠史、畑野君枝、島山和也、宮本岳志、本村伸子の各衆院議員、倉林明子、田村智子の両参院議員も参加し、それぞれ連帯あいさつしました。

来月15日まで全国総行動

全商連阻止闘争本部が訴え

15日からの9月15日までの一カ月間を「戦争法阻止！全国総行動」期間と設定する「全商連・戦争法案阻止闘争本部」は、参院段階で、

「全国総行動」期間の設定について、岡崎民人事務局長は「戦争

でできる国への足を踏み出せば、平和産業の担い手・中小業者の役割は圧殺されます。中小業者の誇りにかけて戦争法案阻止に全力を尽くします」と話しています。

「安倍退陣へ総力！8・30国会へ代表送る」との見出しで、宮城県連をリポート。「19日の常任理事会で、あらゆる手だて、やれることをやりきって必ず廃案に追い込もうと意思統一した。」

全国で宣伝・署名行動に奮闘しています。目前に迫った30日の「国会10万人・全国100万人大行動」を「総行動」の中心に位置付け



闘争本部は、すでに「平和でこそ 商売繁盛」「さっさと退陣 安倍政権」「守らなアカンよ 憲法は」の3種類のプラカード、ビ

最新号の25日付では、30日の「国会10万人・全国100万人大行動」を特集しています。行っています。